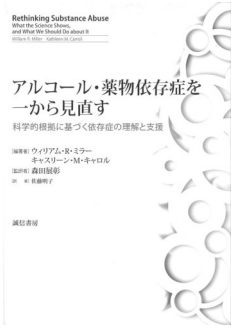
今月の書籍

●日本の精神科医療の歴史的検証と政策提言―汝・精神病院から出でて再び故郷(街)に帰らん　20万精神病院長期入院者救済申立書
滝沢武久 著(A5,290頁，2020，定価：本体1,800円＋税，武久出版)

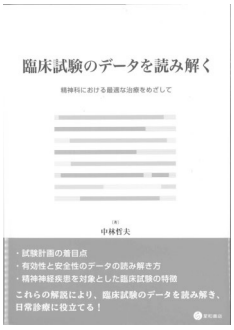
●人と食事するのが怖い！会食恐怖症ってなに？？
朝来おかゆ 著(A5,152頁，2020，定価：本体1,400円＋税，合同出版)

●スコアリング・ロールシャッハ―7つの尺度
ロバート・F・ボーンスタイン，ジョセフ・M・マスリング 著，溝口純二，北原裕一 監訳(A5,360頁，2020，定価：本体4,500円＋税，金剛出版)



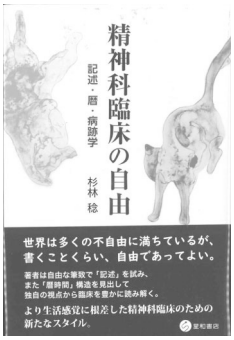
●アルコール・薬物依存症を一から見直す―科学的根拠に基づく依存症の理解と支援
ウィリアム・R・ミラー，キャスリーン・M・キャロル 編著，森田展彰 監訳，佐藤明子 訳(A5,302頁，2020，定価：本体4,000円＋税，誠信書房)

●日常診療における成人発達障害の支援―10分間で何ができるか
中村 敬，本田秀夫，吉川徹他 編，青木省三，飯田順三，内山登紀夫他 著(A5,280頁，2020，定価：本体2,200円＋税，星和書店)



●臨床試験のデータを読み解く―精神科における最適な治療をめざして
中村哲夫 著(B5,164頁，2020，定価：本体7,800円＋税，星和書店)

●摂食障害入院治療―超低体重と多様性
小林聡幸，須田史朗 編著，阿部隆明，黒島偉作，齋藤慎之介 著(A5,184頁，2020，定価：本体2,200円＋税，星和書店)



●精神科臨床の自由―記述・暦・病跡学
杉林 稔 著(四六判，352頁，2020，定価：本体2,700円＋税，星和書店)

©IGAKU-SHOIN Ltd. 2020

2026/09/17 13:08:18